

要 旨

都市農村交流については、農村女性の主体形成や農家所得の向上、農村の多面的な機能を維持するための支援者や担い手確保、都市住民の農村移住による集落機能の維持、交流の鏡効果による農村住民の誇りの回復、さらに、分離・対立が進んだ都市と農村を目に見える関係でとり結ぶとして、その意義や効果が議論されており、特に、農村の住民が自主性をもって主体的に取り組む都市農村交流は、地域づくりの面からも評価されている。

都市農村交流は、農家や農村地域の住民がさまざまな取組みを行ってきた。農村へのツーリズムや買い物、田舎暮らしという都市住民のニーズを背景に、農家は、農産物を加工して付加価値をつける農産加工の取組みや農産物の消費者への直接販売、また、ツーリズム客を農家へ民泊させる活動などを行い、農業や農産物、地域の資源に付加価値を付けて農村に新しい産業を創出しようと努めた。また、農村では過疎化や高齢化で集落を支える人口が減少し、活力が低下していることから、地域の住民は田舎暮らしを希望する都市住民の農村への移住を促し、地域の新しいメンバーとして迎え入れようとした。

このような取組みは行政の先導により行われた。農家や地域住民は国や自治体の支援を受け都市農村交流を行った。特に 1990 年代以降、国では農業・農村振興施策において都市農村交流推進が意義づけされ、関係省庁が連携して農家や地域住民の取組みを支援した。これにより都市農村交流への取組みは全国に拡大したが、都市農村交流は市場を形成するには至らず、行政の支援は引き続き必要とされている。

都市農村交流は、都市住民の活動内容によりさまざまな形態があるが、地域づくりの視点から考察するために、行政の関与・支援と農村社会との関係の 2 つの視点から分類すると、はじめに行政の関与・支援が比較的小さく、農村社会との関係もそれほど深くない都市農村交流コミュニティビジネス（グリーンツーリズム関連）、次に行政の関与・支援は大きく、農村社会との関係も深い農村移住関連の 2 つにグルーピングできる。本論文では、都市農村交流コミュニティビジネスと農村移住支援事業について、先行研究でも必要性が指摘されている中間支援機能に関する分析を行う。

まず、行政との関係における都市農村交流事業の中間支援機能を考察するために、時代画期における都市農村交流施策を整理し、その展開をまとめる。

都市農村交流コミュニティビジネスについては、和歌山県田辺市の「秋津野ガルテン」における（株）秋津野が行うコミュニティビジネスを事例に考察する。（株）秋津野へのヒ

アリングと「完熟みかんのオーナー制度」に参加する農家へのアンケートにより、中間支援機能を分析する。

また、農村移住支援事業については、和歌山県紀美野町における NPO 法人きみの定住を支援する会の移住支援を事例に考察する。NPO 法人きみの定住を支援する会と移住者へのアンケート調査により、中間支援機能を分析する。

考察の結果得られた知見は、中間支援組織は農村内部における「内向き」の役割と行政や都市住民に対する「外向き」の役割を有しているということである。都市農村交流コミュニティビジネスの中間支援組織では、「内向き」に①地域の合意形成、②農業経営の多角化を牽引、③内部能力の開発について、「外向き」には、①都市農村交流の拠点の創出、②効果的な情報発信、③行政との連携について役割を担っている。また、都市住民の移住支援を行う中間支援組織では、事務局である行政と会員である移住者がそれぞれ「内向き」と「外向き」の役割があり、特に行政は「信用力」、移住者は「移住希望者と地域との橋渡し」において果たす役割が大きい。

また、地域の持続的な発展に向け、都市農村交流事業における中間支援機能の意義については次のとおりである。

第 1 に、複層的な中間支援機能を担うことである。行政との関係では、支援対象であり、また一体的に事業を行うパートナーとなっている。さらに、外向けに都市住民と地域をつなぎ、内向けには地域の合意形成や理解醸成を行うとともに、地域の農家や事業者など多様なステークホルダー同士をつなぎ事業に参画させている。

第 2 に、都市農村交流事業の複合経営により地域内再投資力が創出されることである。農村の多様なステークホルダーを事業に参画させることで農家が行う農業経営の多角化を牽引するとともに、交流事業の複合経営により多様な地域内の産業連関が創出され、地域内再投資力のあるコミュニティビジネスが生まれる。

第 3 に、人材育成機能を有することである。行政と一体となった移住支援では地域おこし協力隊を事業に参画させ、活動の場を提供する。また、コミュニティビジネスで開設した「地域づくり学校」には、多様な人材が参加する。「地域の応援団」として関係人口を創出するためにも、外部人材を含めた人材育成の場を提供することが重要である。